

いま「水俣」に学びまちづくりを考える市民の連続企画第2回——目の前に迫る水俣病事件の再来につながるおんなたち。

絶望のなみだを
希望のひとしづくに
いまを生きる
わたしたちの
ドキュメンタリー

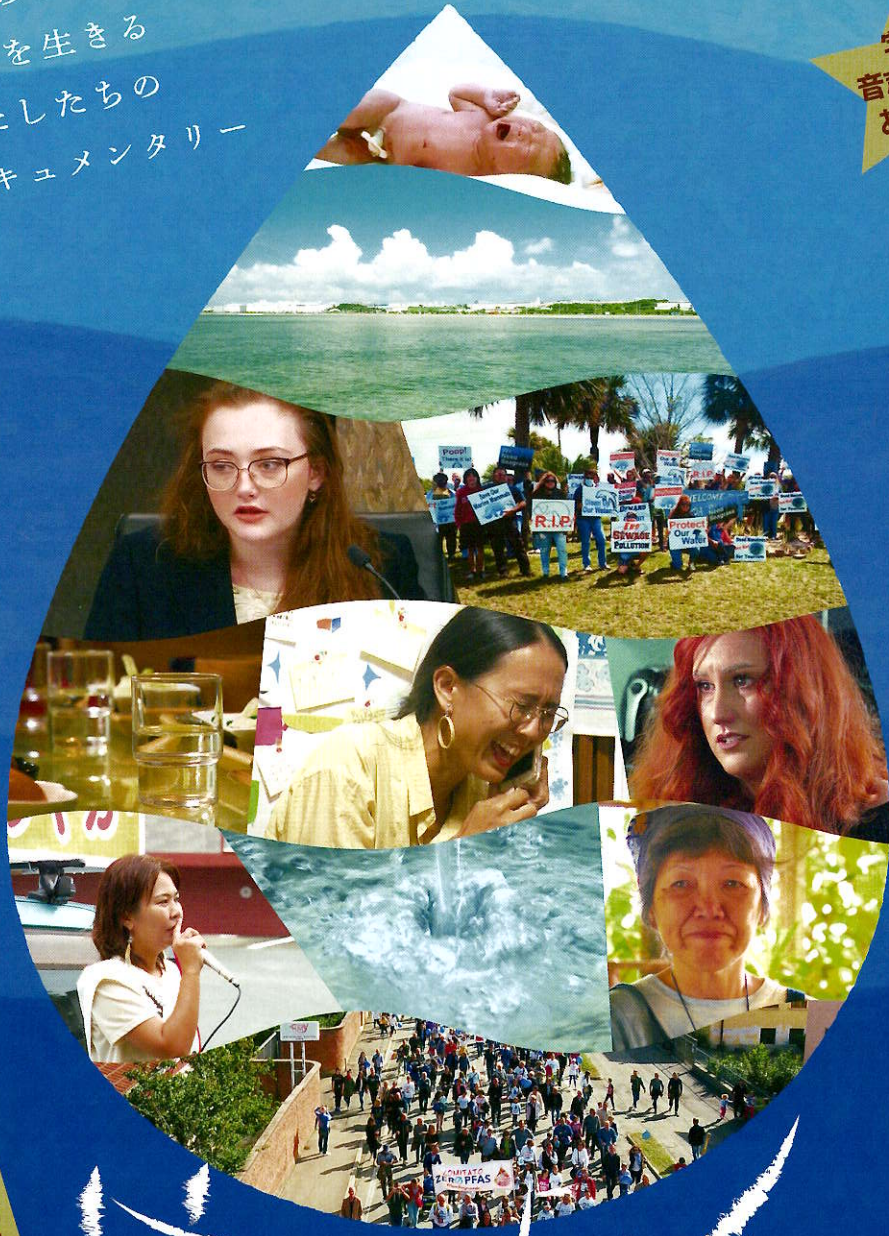


字幕
音声ガイド
あります

水が、あぶない——



午前の部と午後の部のあと
平良監督のSNOWによるトークあり



透明な闇 PFAS汚染に立ち向かう

参加費
1000円

※18歳以下と介護者の方は無料

監修＝平良いづろ
プロデューサー＝山根孫存 千葉聡史 音楽＝平野喜弘 撮影＝大鏡宇 赤塚信悟 編集＝田邊志麻 山根孫存 構成＝渡邊修一
製作＝GODOM沖縄 製作協力・配給＝太秦 文化庁文化芸術振興費補助金(日本映画製作支援事業)独立行政法人日本芸術文化振興会

【2025年/日本/16:9/106分】©2025 GODOM 沖縄

©2025 GODOM 沖縄

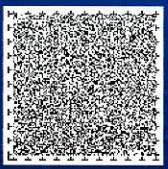
2026年 8月22日(土) 午前の部 9:30 開場 10:00 上映開始
午後の部 13:30 開場 14:00 上映開始
夜間の部 18:30 開場 19:00 上映開始

会場 ●キチカ 相模原市南区相模大野 3-23-2 相模大野駅徒歩3分

主催 ●NPO 法人ここずっと 共催 ●「水俣」を子どもたちに伝えるネットワーク

問合せ：☎ 090-1603-0686 e-mail: info@cocozutto.jp

後援：相模原市 / 相模原市教育委員会 / 社会福祉法人相模原市社会福祉協議会



こちらは音声コードです。裏面にもあります。



※上記予約サイトもしくはお電話、メールで参加申込

● だれでも鑑賞できる字幕・音声ガイド付きバリアフリー上映。 ● 階段しかない地階スペースですが介助します。車いすの方もどうぞ。
● お目の不自由な方へ開場30分前に相模大野駅中央改札口から誘導します。要・事前連絡 ● お耳の不自由な方へ受付とご挨拶は文字表示あります。

この先、この社会がきれいになりそうな人にごそ見てほしい。
 絶望の涙を、ひとしずくの希望にかえて立つ女性（ウナイ）たちの姿を。

——監督・平良^{たいら}いずみ

CINEMA Chupki TABATA
 チュプキさん制作の音声ガイド付き

すべては2016年に沖縄県が開いた会見から始まった。「県民45万人に供給する水道の水に化学物質PFASが含まれていた」——女性たちも当初は他人事だった。

やがて、彼女たちは、街頭に立ち、訴え、国連を目指す。子どもたちのために諦めるわけにはいかないのだ。

——わたしたちのまちでも道保川から高濃度のPFAS汚染が報告されています。原因企業とおもわれる橋本の3Mジャパンに働きかける市民の動きも始まっています。



とは、有機フッ素化合物の総称。水や油をはじく特性をいかし焦げ付かないフライパンや防水スプレー、半導体、泡消火剤などあらゆる生活用品に使われてきた。PFASの中でもPFOSやPFOAなどは、発がん性など人体への有害性が指摘され、世界では毒性を重く見て規制が進む。

午前の部のあとと午後の部のあとの2回

ZOOMによる平良監督のトークあります♡



沖縄県出身。GODOMI 沖縄 ディレクター。元沖縄テレビキャスター（1999年入社）。医療・福祉・基地問題などをテーマにドキュメンタリーを制作。沖縄で広がるPFAS汚染を追いつけている。これまでにPFAS汚染に関連する3本のテレビドキュメンタリーを制作。PFAS汚染を追った『水どう宝』は、民放連賞・「地方の時代」映像祭・ギャラクシー賞の優秀賞など受賞多数。『続・水どう宝』（2024年2月放送）ではアメリカの現地取材を敢行し、汚染の先に待ち受ける現実を提示し、放送文化基金賞奨励賞受賞。「放送ウーマン賞2019」を受賞。

エバーサルデザインでみんな楽しく



会場ですぐに。かうたちサンがうけ入れた水俣物産販売いだし局

連続企画のために以下で資金カンパを募ります。
 ゆうちょ銀行〇二九店 当座 0044109
 郵便振替 口座番号 00280-4-44109
 名義「水俣」を子どもたちに伝えるネットワーク

いま、「水俣」に学び、まちづくりを考える市民の連帯企画 今後の予定

70年の長さはひとに円熟をもたらし、10年たつとひとは周りを見渡す。わたしたちは、いま、まちづくりを考えている。水俣病公式確認70年はやまゆり園事件から10年。それは、外側にある出来事ではなく、わたしたちの内側にある出来事。

18歳以下・介護者無料 要予約



脚色：砂田 明
 出演：江良 潤
 演出：北岡清治

第3回 2026年
 10月23日（金）24日（土）

23日 18:30 開場 19:00 開演
 24日 14:30 開場 15:00 開演

石牟礼道子『苦海浄土』より
 てんのいお
 江良 潤 天の魚
 ひとり芝居

聴覚障がいの方のための字幕あり、開演前に視覚障がいの方のための舞台・衣装のガイドがあります。

参加費●2500円

第4回 2026年12月13日（日） 12:30 開場 13:00 開演

< 榎の海の記 新章 > 脚色・演出・出演 井上弘久

パリ演目の凱旋公演『榎の海の記』石牟礼道子より
 アフタートークあり ※ゲスト・森多可示さん（元・相模原副市長）
 参加費●3000円 字幕とライブによる音声ガイドあり

第5回 2027年2月11日（木・祝）

午前の部 10:00 開場 10:30 上映開始
 トーク 13:00 開場 14:30 開始
 ※トークゲスト（現在交渉中）を予定
 午後の分 14:30 開場 15:00 上映開始

< ようこそ！みなまた ふたたび
 『水俣一揆〜一生を問う人びと』上映と
 トークの会 >
 音声ガイド付き
 上映・トークともオンタイム字幕

映画鑑賞●1000円 トーク●500円



会場 ● 会場となるこのまちの発信拠点



kichika
 (定員49名)



このまちの本屋さん・くまざわ書店さんが連続企画の開催に連携してください。わたしたちのまちにわたしたちの本屋さん！どうぞ、お運びください。

わたしたちは この企画で地域の事業者とつながります。

主催：NPO法人 こぞずっと
 共催：「水俣」を子どもたちに伝えるネットワーク

お問合せはこちらへ——

〒252-0303 相模原市南区相模大野9丁目6番18号
 TEL 090-1603-0686 FAX 042-742-0447
 メール info@cocozutto.jp



後援：相模原市 / 相模原市教育委員会 / 社会福祉法人相模原市社会福祉協議会